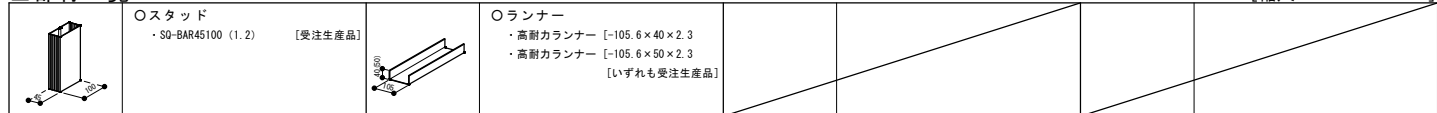


□部材一覽



□施工手順

- ↓

[1] 計画

 - ・要求性能（耐火等）に合わせた工法を選定し、施工計画をたてる。

↓

[2] 施工前の確認

 - ・施工に先立ち工程表、施工要領書及び施工図等を必要に応じて作成し、発注者側に提出し承認を得ることを原則とする。
 - ・施工前に施工場所の確認を行い、工程・施工範囲・各部の納まり・その他関連する工事について確認する。
 - ・コンクリートの養生は、コンクリート打設後、10日以上経過していることを確認する。
 - ・防水層などの納まりを確認し、損傷等を与えないランナーの取付け方法を選定する。

↓

[3] 搬入・保管・揚重・仮置

 - ・部材の荷受け時には、納品書と照合して所定の種類・数量が搬入されているか確認を行う。
 - ・部材の変形、損傷の有無の確認を行い検収する。
 - ・保管は、次の事項により行う。
 - －各部材の置場は、事前に確保する。
 - －各部材の上には重量物を載せないこと。
 - －衝撃を与えないこと。
 - －水や湿気の侵入を防ぐこと。

↓

[4] 墨出し

 - ・建物の基準壁や地墨などにより設計図や施工図に基づき、壁下地材の芯墨、逃げ墨など、所定の位置に墨出しを行う。

↓

[5] ランナーの設置

 - ・ランナーを芯墨、逃げ墨に合わせ、端部を押さえ、固定間隔455mm以下以後施工アンカー等で、床、梁下、床板下等に固定する。なお、壁高さ6,000mm以下は許容せん断耐力5200N以上とし、壁高さ6000mmを超え7000mm以下の場合は6000N以上、壁高さ7000mmを超え7700mm以下の場合は6600N以上、特定仕様等の7700mmを超え8000mm以下の場合は6900N以上を使用すること。ただし、別途構造検討されたものについては、任意の固定方法と出来る。

↓

[6] スタッドの切断

 - ・スタッドの長さ（高さ）は、上部ランナーとの隙間が10mm以下になるように切断する。
 - ・※耐火仕様に応じて隙間を15mm以上20mm以下とする場合は、ランナーを[-105.6×50×2]とする。

↓

[7] スタッドの建込み

 - ・スタッドの間隔は、壁高さ6000mm以下の場合は303mm以下、壁高さ6000mmを超え7000mm以下の場合は27.5mm以下とし、壁高さ7000mmを超え7700mm以下の場合は182mm以下とし、スタッドを上下ランナーに差し込む。
 - ・※特定仕様等のスタッド配置間隔は、指示による
 - ・※ランナーに差し込んだ状態で半回転できないので注意する。
 - ・※スタッド建込み後スタッドの滑動および転倒防止のため、3本程度毎にスタッド上部とランナーをビス等により仮固定する。
 - ・なお、仮固定ビスはせっこうボード等の張付時に撤去すること。

↓

[8] 点検・検査

 - ・壁下地材の施工完了後における点検・検査は、下記の項目により行うものとする。
 - －設計図、施工図に基づく施工範囲の検査。
 - －間仕切り壁の位置、寸法の検査。
 - －取付け方法など各部材が規定通りの方法で正しく施工されているかの点検。
 - －建入れ精度の検査。 周辺部の取合い、目違いや段差などの点検。
 - －その他これらに付属する事項の点検と検査。

↓

[9] 養生

 - ・重量物等による衝撃や外力を加えないようにする。
 - ・水や湿気の侵入を防ぐようにする。

↓

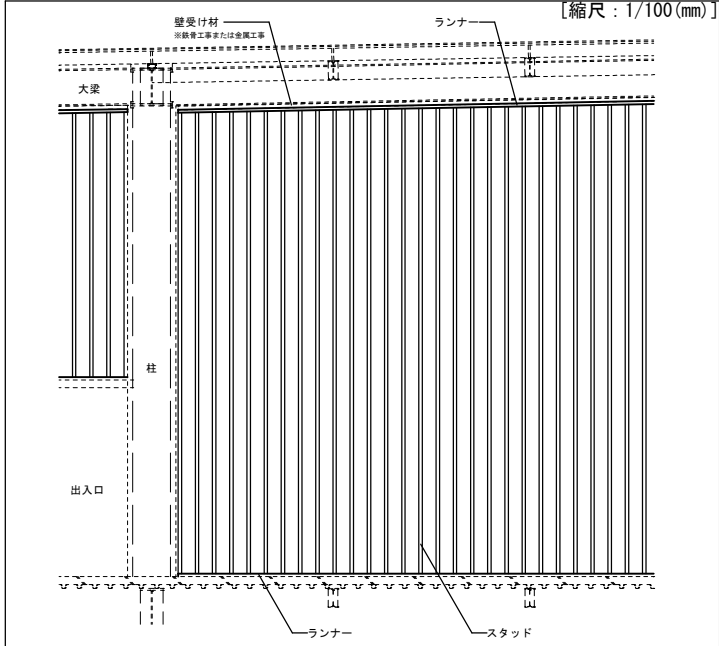
[10] 次工程（内装ボード張り工程）

 - ・内装壁ボード張り工事工程へ移行する。

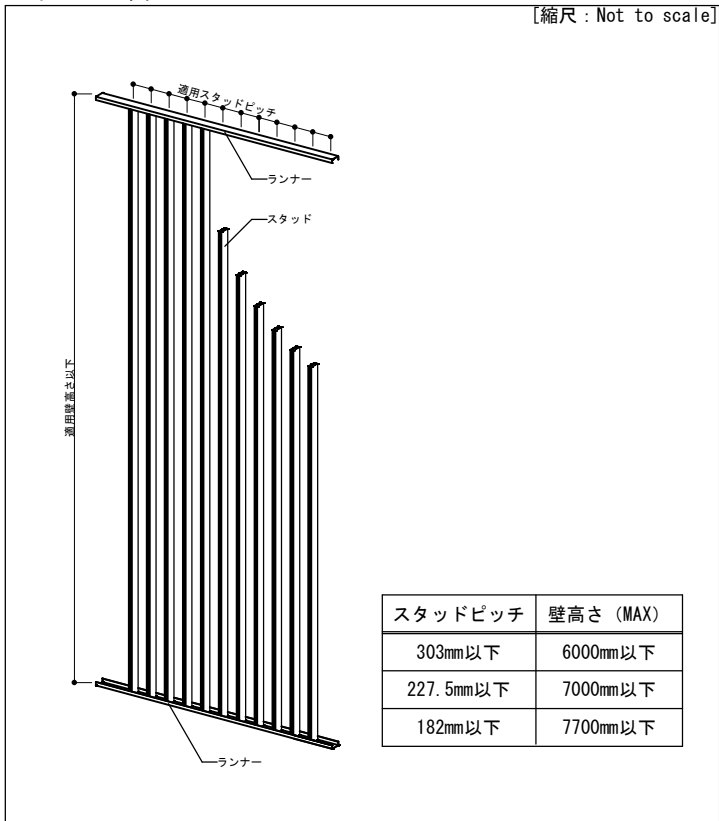
□設計・施工上の留意点

- ・ランナーを取り付ける躯体部分は、十分な耐力及び剛性を有するものとして下さい。
- ・電気配線等のためにS-Q-BARIに貫通孔を開ける際は、孔の加工範囲を上下の壁支持部より1000mm以内に1箇所までとして下さい。
- ・貫通孔の形状は、孔径φ36mm以下（へりあき30mm以上）または、振れ止め孔として下さい。
- ・出入口およびこれに類する開口部、その開口の左右および上下を補強する、補強材の部材および取り付け方法は別途強度計算などを実施して選定して下さい。
- ・仕上材に指定がない場合は、普通通てこりボード12.5mm以上の強度を有する仕上材として下さい。

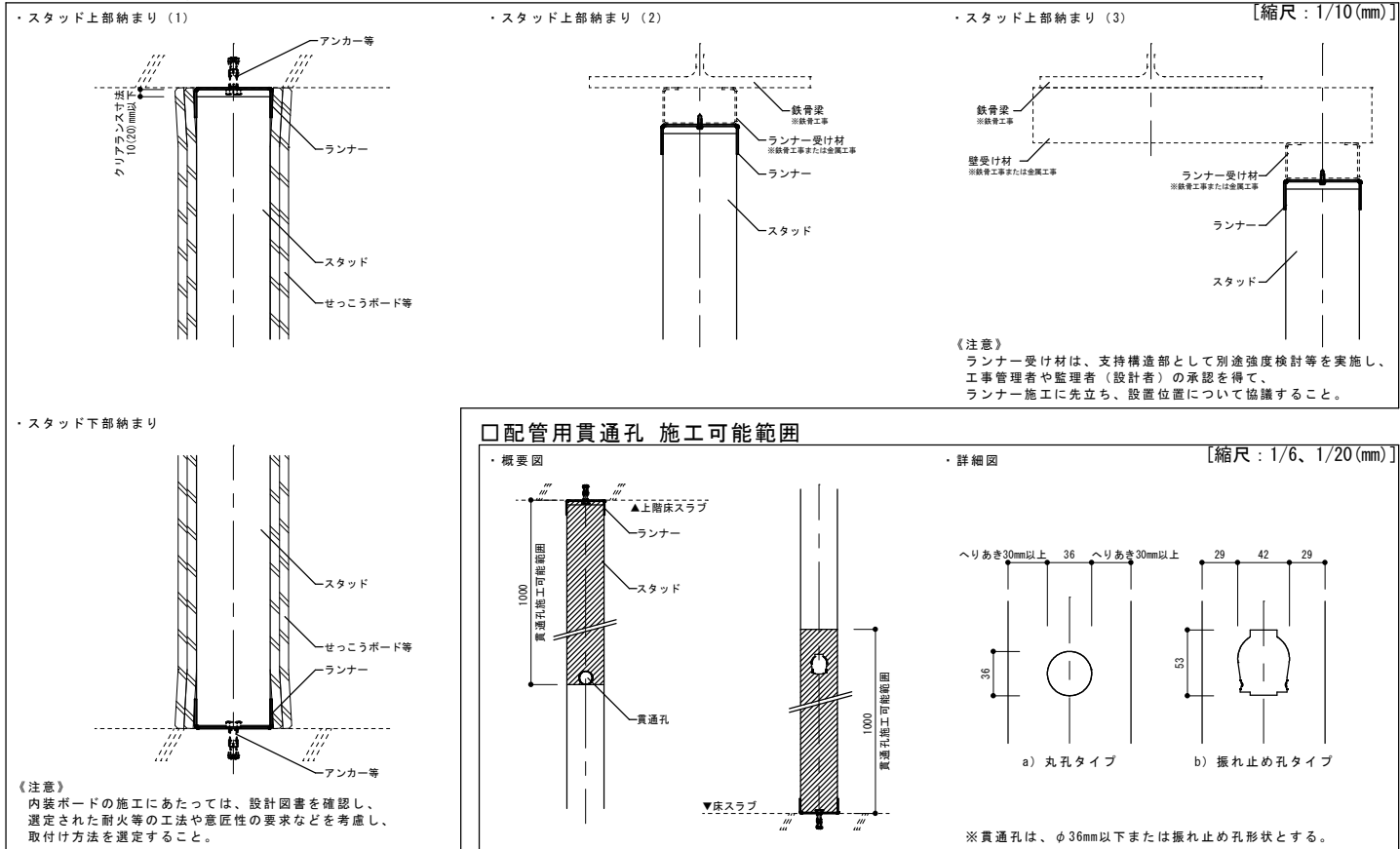
□割付図



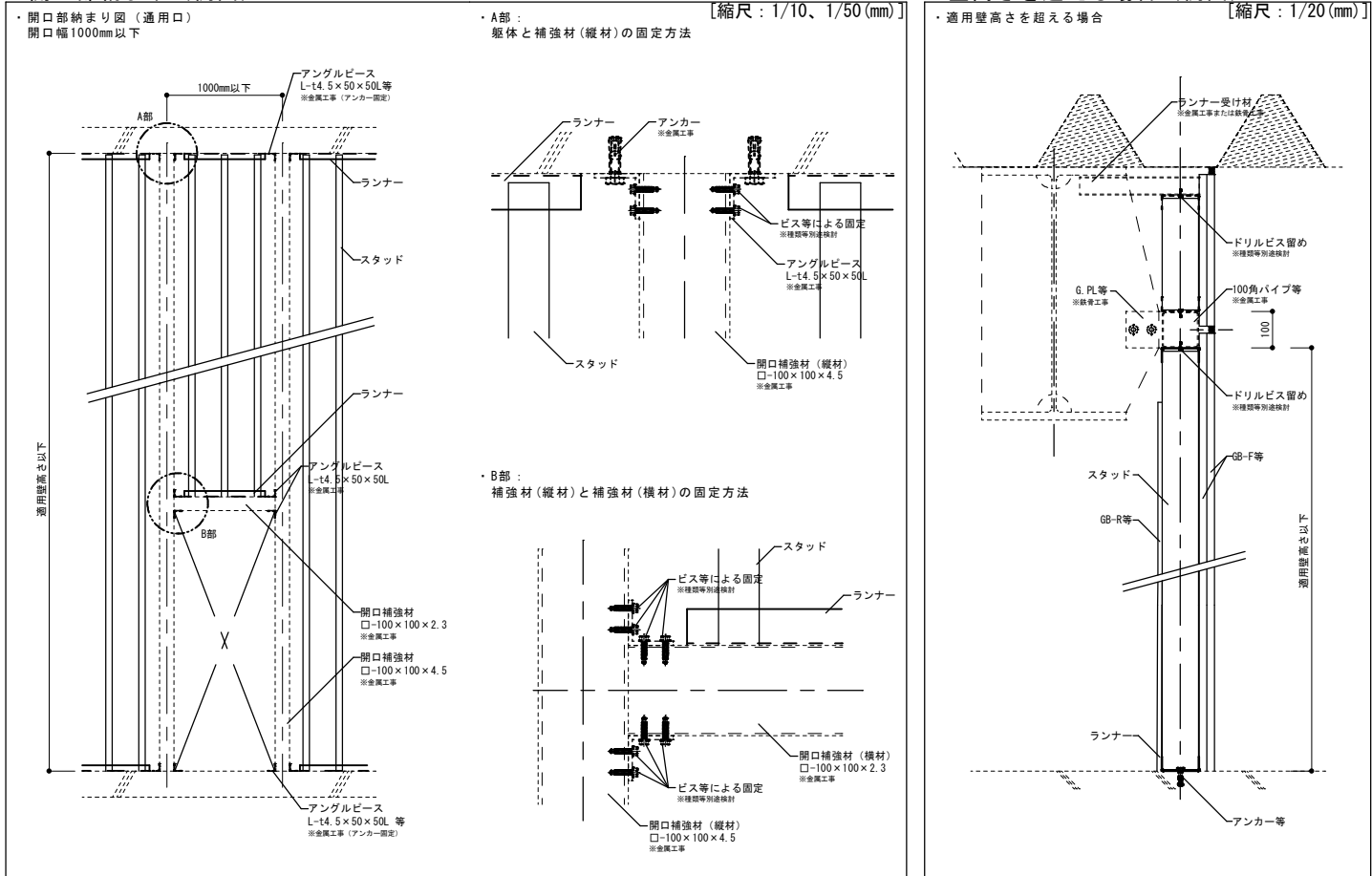
□イメージ図



□スタッド上下部納まり（例図）



□開口部納まり（例図）



□壁高さを超える場合（例図）

- ・適用壁高さを超える場合

訂 正	20**.**.*	新規作成
	2018.05.31	開口部納まり(例図)、壁高さを超える場合(例図)追加
	2026.05.11	施工手順の文言追加
	2026.07.10	施工手順と設計・施工上の留意点に文言追加、壁高さ変更

工事名称 *			図面名称 SQ-WALL2500工法（ソリータ） 標準図		日付 *
検図 *	設計 *	製図 *	縮尺 1/6, 1/10, 1/20, 1/50, 1/100 【A3】	備考	図番 *